



DAIHATSU



(1/2)

2016年7月22日

## ダイハツ、マレーシアで新型 A セグメントセダン「BEZZA (ベザ)」を発売 ～軽で培った技術、ノウハウを生かし、新たな市場を開拓～



ダイハツ工業（株）（以下ダイハツ）と、マレーシアでの自動車生産・販売の現地合弁会社 プロドゥア（セランゴール州）は、新しい国民車として、小型乗用車「ベザ」を発売した。

「ベザ」は 2014 年に発売した「アジア」に続くプロドゥア構造改革第 2 弾の商品であり、ダイハツが日本で培ってきた軽自動車の技術やノウハウをもとに開発したグローバル A セグメントプラットフォームの活用に加え、プロドゥアが初めてスタイリング/アッパーボデーの開発を担当した。

「ベザ」は、マレーシアで高いニーズのある 500 リットルの大容量トランクをコンパクトなボディに装備した同国初の A セグメントセダンであり、新ジャンル商品として新たな市場を開拓するべく開発した。また、日本の軽で実績のある eco IDLE(アイドリングストップシステム)を国民車として初めて搭載したことなどにより、同国ガソリン車 No.1 の高い燃費性能を有し、同国のエコカー政策である EEV (Energy Efficient Vehicle) 政策に適合している。

また、新型車の生産に併せ、ダイハツが日本で培った生産コンセプト「SSC (シンプル・スリム・コンパクト)」のノウハウを展開した新エンジン工場である、ダイハツ・プロドゥア・エンジン・マニファクチャリング（以下 DPEM）の稼働を開始した。DPEM では、同国で初めて、アセアン向け次世代エンジン「1NR-VE エンジン(1.3L)」を生産し、「ベザ」に搭載する。

ダイハツは今後も日本の軽自動車で培った技術やノウハウを生かしたクルマづくりを推進し、アセアン地域での自動車の普及および産業、人材育成に貢献する。

## 【主な特長】

- 1・パッケージ : 最大容量 500 L を超える大容量トランク、分割可倒リヤシート
- 2・高い環境性能 : マレーシアガソリン車 No. 1 であり、EEV 政策に適合する 22.8km/L の高い燃費性能 (新型エンジン、eco IDLE を採用※1)
- 3・高い経済性 : お求めやすい価格 (マレー半島小売価格 37,300RM~50,800RM※2)
- 4・安全性能 : アセアン NCAP 最高ランクの☆5つ (最上級グレード) の高い安全性
- 5・基本性能 : 高い静粛性、1.3L エンジンによる高い加速性能及び中高速時の操縦性

※1 1.3L Advance グレードのみ設定

※2 約 99 万円~約 135 万円 (1 リンギ=26.5 円 (7 月 19 日時点) で換算)

## 【主要諸元】

駆動方式	FF (Front engine, Front wheel drive)
エンジン	1KR-VE (1.0L(998cc))/ 1NR-VE (1.3L(1,329cc))
トランスミッション	5MT/4AT
乗員定員 (名)	5
全長×全幅×全高 (mm)	4,150 x 1,620 x 1,510

## 【目標販売台数】

7,600 台/月

## 【車名の由来】

マレーシア語で「従来と違う」の造語

- ・これまでにない、新市場を開拓する商品であることに加え、プロドゥアが初めてスタイリング・アッパーボデー開発を担当する、従来とは違う開発を行ってきたことを表現

## 【DPEM 工場概要】

所在地 : ネグリスンビラン州  
 会社設立日 : 2014 年 9 月  
 生産品目 : エンジン、鋳造部品  
 用地面積 : 約 14.2 万 m<sup>2</sup>  
 建屋面積 : 約 1.9 万 m<sup>2</sup>  
 生産能力 : 14 万基